

2024.2.12 矢作川流域圏懇談会 公開講座

富山理論から「健全な流域圏」を考える

松沢 孝晋（矢作川流域圏懇談会・日本トンボ学会）

- 1: 流域とは？
- 2: 流域は大丈夫か？
- 3: 富山理論について
- 4: 森の役割と危機
- 5: 水田の役割と危機
- 6: 川の役割と危機
- 7: 海が苦しんでいる
- 8: 今、私たちができること、やらないといけないことは何なのか？
- 9: 日本の風景 日本は美しい水の国

トンボ研究所

【場 所】〒512-1215 四日市市桜新町2丁目20
 【連絡先】Email: odn.matuza@silver.plala.or.jp
 Tel: 090-2343-0187

1/50

8. 今、私たちができること、やらないといけないことは何なのか？

山の資源を未来につなぐ

- 林業の推進: 森林施業がしやすい環境づくり、体制づくり
- 山とまちとの交流の推進

水田、川の資源を未来につなぐ

- 有機農業・無農薬農業の推進: 有機農業への支援施策の推進
- 農業でプラスチックごみを出さない活動の推進
- 里とまちとの交流の推進

未来につなぐまちづくり

- 雨水を地下に浸透させるまちづくり: グリーンインフラの保全・創出
- 流域で生産される木材の利活用: 都市の木質化、流域木材を使った家・施設建設推進 等
- 有機農業・無農薬農業で生産された農産物を優先して購入
- 日常生活でプラスチックごみを出さない行動の推進
- 流域(山・川・海)を知る活動、連携・協働の推進

未来につなぐ 安全な流域づくり

- 川だけで治水するのはもう限界 流域連携による安全な地域環境づくりの推進
- 土地機能(森林の保水機能、水田の貯水機能の活用など)を活かした治水の実施
- 雨水の地下浸透を高める環境づくり

45/50